

# 市長と話そう！令和7年度 市政懇談会 ～あつやトーク～

| 日 時                   | 場 所                | 参加者数 |
|-----------------------|--------------------|------|
| 10月22日(水) 18:00～19:30 | ゆうばり文化スポーツセンター（若菜） | 24名  |
| 10月24日(金) 18:00～19:30 | 紅葉山会館（紅葉山）         | 28名  |
| 10月26日(日) 10:00～11:30 | 拠点複合施設りすた（南清水沢）    | 29名  |

| 区分                 | 発言内容                                                                                                           | 回答内容                                                                                                                                                                                                                                     |
|--------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ゆうばり文化スポーツセンター（若菜） |                                                                                                                |                                                                                                                                                                                                                                          |
| 市庁舎整備事業<br>および周辺整備 | 新庁舎にはクーラー設備がないと聞いたことがある。<br>昨今の夏季の猛暑を考えると必要と思われるため、設置してほしい。                                                    | 新庁舎は、現在事業計画を検討中である。<br>空調も含めて、新庁舎の設備については今後検討していく。                                                                                                                                                                                       |
| 市外線デマンド交通          | 市外線デマンド交通の利用について、現在、前日16時までの予約が必要であり、当日の予約・利用ができず不便である。                                                        | 市外線デマンド交通は、予約の内容から最適な運行ルートを都度設定し、運転手や車両の手配を行っているため、間違いない運行をし続けるために現在の運用となっている。<br>ただし、同様の意見は多く寄せられていることから、引き続き、運用の改善に向け検討していく。                                                                                                           |
| 市外線デマンド交通          | 小学生以下と同様に、中学生も料金を半額にしたい。                                                                                       | 意見として受け止め、今後検討していきたい。                                                                                                                                                                                                                    |
| 生活館の屋根の除雪          | 生活館の屋根の雪下ろしを行っているが、このまま毎年続けていくのは難しい。市で対応することも検討してほしい。                                                          | 地区ごとの実態を踏まえ、施設を健全に維持していくため、総合計画などに位置づけて対応を検討したい。                                                                                                                                                                                         |
| シルバー人材センター         | シルバー人材センターが無くなってから、高齢者の働く場が減少している。代替組織や民間委託に補助を求める。                                                            | シルバー人材センターが無くなった後は、商工会議所内に窓口を設けて事業者と働きたい人の調整を行っている。                                                                                                                                                                                      |
| 鹿鳴館                | 鹿鳴館について、敷地に草が伸び放題となっており、動物、特に熊の出没の危険があるため、草を刈りたい。過去には、市の担当者を通じて依頼したこともあるが、連絡がつかない等で対応できていない。市としての対策があれば教えてほしい。 | 鹿鳴館において、冬季の雪下ろしについては所有者へ要請を実施してきたが、夏季の草刈は特に対応をしていなかった。熊の出没が多い現状も踏まえ、所有者へ改めて夏季草刈についても要請をしたい。                                                                                                                                              |
| はまなす会館横の公園         | はまなす会館の横にある公園について、草刈りができず、また、遊具も未整備で利用できない。会館の廃止後、この公園の整備についてどのようなのか教えてほしい。                                    | 元々、はまなす会館横の公園は夢団地に合わせて整備されたものである。<br>従来は団地の入居者が草刈りを含めて管理していたことがあった。<br>ご指摘を踏まえて、市としても、どのような対応ができるか検討したい。                                                                                                                                 |
| 紅葉山会館（紅葉山）         |                                                                                                                |                                                                                                                                                                                                                                          |
| 新たな夕張市の方針          | まちづくりマスタープランは人口ビジョンに基づいていると思うが、農業生産拠点はこの人口ビジョンでは測れないと思う。将来にわたり農業を持続させていこうとする市長公約との整合性について伺いたい。                 | ご指摘のとおり、農業は人口の増減だけでは評価できるものではないため、国が全市町村に作成を求めている「人口ビジョン」と整合を図りながら、第14次農業振興計画と連動して検討を進めている。<br>市長公約で掲げる持続可能な農業の環境整備に向けては、若手農業者との意見交換を重ね、行政としての支援内容を検討しているところ。<br>こうした検討結果を今後の総合計画にも反映していく考えである。                                          |
| 新たな夕張市の方針          | 財政再生計画の終了に向けて、市長として希望や夢のある将来像があるか教えてほしい。                                                                       | 総合計画を通じて「これからのまちの理想像」を示したいと考えている。<br>現時点では、大規模な新施設整備は難しい状況だが、石炭博物館や運動公園など既存資源の活用を進め、地域が誇れる魅力を磨いていきたい。<br>また、千歳・恵庭地域の地価高騰を背景に、夕張の立地を生かした企業誘致にも力を入れたいと考えている。                                                                               |
| 市庁舎整備事業<br>および周辺整備 | 地域産業・観光拠点として、紅葉山地区の今後の整備方針はどうなっているのか教えてほしい。                                                                    | 紅葉山地区については、従前からの方針どおり「地域産業と観光を支える拠点」と位置づけている。<br>現在、工業団地の利活用を進めており、例えば包装資材などの保管需要に対応した企業誘致も行っている。<br>また、JRやバス路線が維持されていることから、地域の「玄関口」としての機能を活かしたい。                                                                                        |
| 廃棄物に対する取組          | ごみの最終処分場について今後の対応を教えてください。                                                                                     | 今後の方向性についていくつか候補はあるが、どのような対応を行うとしても将来的な財政負担を抑えることを重要視しながら判断し、決定する際には市民にも示していく予定である。                                                                                                                                                      |
| 財政状況               | 庁舎整備においては、将来的に財政に支障がないとされていたが、水道料金や証明書発行手数料など、市民の負担は見直されるのか。                                                   | 証明書発行手数料などの市民負担については、財政再建団体になった際に発生したものであり、庁舎整備とは別で負担軽減の課題として捉え、検討している。<br>一方、水道料金については独立採算制で運営しており、利用者の料金で維持管理を行う仕組みで、人口減少により使用量・収入が減っているため、料金が高止まりしている状況となっている。<br>このため、前述の負担軽減の課題とも別で管理しており、将来的には、インフラの縮小や効率化を進め、料金が上昇しないよう対策を検討している。 |
| 財政状況               | 人口減少が進む中で、歳入歳出バランスがどのように保たれているのか教えてほしい。また、財政状況について市民に分かりやすい情報発信を行ってほしい。                                        | 歳出は財政再生計画に基づき、必要な事業を着実に進め、歳入として、国からの地方交付税や特別交付税を活用することでバランスをとっている。<br>今後は予算・決算情報を市民にわかりやすく発信できるよう工夫したい。                                                                                                                                  |

| 区分                 | 発言内容                                                      | 回答内容                                                                                                                                          |
|--------------------|-----------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 拠点複合施設りすた（南清水沢）    |                                                           |                                                                                                                                               |
| 市庁舎整備事業<br>および周辺整備 | 令和12年度供用開始予定の新庁舎について、将来の人口減少を踏まえてどのように規模設定を行っているのか教えてほしい。 | 職員数・行政機能を考慮し、必要最小限の規模で検討している。<br>また、将来の人口減少も見据え、現実的な庁舎整備の検討を進めている。                                                                            |
| 市庁舎整備事業<br>および周辺整備 | りすたが完成した後、使いづらいという意見が出ていた。新庁舎においては、建設後も市民が使いやすい設計にしてほしい。  | 市庁舎整備については、今回いただいた意見を今後の検討の中で活かしていきたいと考える。<br>建物は、完成後は大きな変更が難しくなるため、設計段階で市民の声を取り入れることが大切であり、また、こうした会議の場以外にも、市民と直接対話できる方法について検討していきたいと思う。      |
| 未使用建物の撤去           | 旧図書館など使われなくなった建物が危険であり、早期に取り壊しや安全対策を考えてほしい。               | 撤去においては費用の課題があり、即時の対応は難しいが、不法侵入の実態も踏まえて、侵入防止の対策を行っている。また、市の所有ではない空き家等についても、固定資産税納付の通知と一緒に解体撤去を依頼する文書を送付している。                                  |
| 夕張の水の安全性           | PFAS（有機フッ素化合物）による水質汚染について聞いたことがあるが、夕張市の水道水の安全性を確認したい。     | 市では、PFASの検査を実施しており、結果は基準値を大幅に下回っていた。引き続き安心して水を利用いただきたい。                                                                                       |
| 意見を集める方法           | このような参加者の前で意見する場ではなく、匿名で意見できる仕組みを導入してはどうか。                | SNSなどでは匿名で意見を述べるのが一般的になっているが、まちづくりにおいては、匿名では得られない双方向の理解や信頼関係を重視し、対話を通じた市政運営を進めることが大切と考えている。今後も、顔の見える関係で意見交換を行いたい。また、その中で発言しやすい環境づくりには努めていきたい。 |